



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1398 (2021年8月1日号)

オモイを



August 2021



カタチに



オモイをカタチに

皆さんの身近に、「〇〇だったら良いのに…」と思うことはありませんか。今、地域の課題を解決しようとする個人や団体のさまざまな取組が広がっています。市では、そんな皆さんを応援するため、さまざまなサポートを行っています。今回は、それらの紹介に加え、サポートを利用した2つの事例を紹介します。あなたも地域への思いを実現するための1歩を踏み出してみませんか。詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1997

踏み出す

まちづくり活動助成金

皆さんの地域を思う気持ちを現実にするために、資金や知識面でサポートする「まちづくり活動助成金」。これまで117事業が助成され、その多くは新型コロナウイルスにも負けない活動を続けています。令和4年度事業の応募は10月から受け付けます。相談も随時受け付けていますので、ご利用ください。

助成金申請期間 10月4日～12月27日
備考 助成金の申請をお考えの方は11月30日までにまちづくり推進課にご相談ください

次の日程で説明会を開催します。
日時 10月2日(土) 午前10時～
(詳細は改めてお知らせします)

まちづくり支援相談

活動の構想から、団体の設立・運営、活動継続など、段階に合わせたサポートを行います。書類作成のアドバイスやパソコン操作、SNSの使い方などの相談にも応じます。ぜひご利用ください。

つなごうがりを作る

さらに活動を広げたい方へ
現在、市内にはNPO・市民活動団体など多くの団体があります。その目的は、地域・学校・企業を中心に集まったボランティア、趣味をきっかけにした地域貢献活動など、さまざま。それぞれが活動の中で培った経験や知識を持っています。

お互いを知り、活動の幅を広げる

ある団体がやりたいことや持っている情報・備品は、別の団体のやりたいことや欲しいものでもあってもいいかもしれません。団体同士が助け合い、足りない部分を補い合うことで、できることが増え、活動の幅が広がります。

そこで市は、団体同士がつながるきっかけをつくるため、昨年度から「まちづくり担い手マッチング事業」を実施しています。この事業は、それぞれの「できること」「助けてほしいこと」「やりたいこと」を共有し、一緒にできることを考えるというものです。

これまで多くのマッチングを実現

「まちづくり担い手マッチング事業」では、昨年のスタートからこれまでに、21件のマッチングが実現しています。過去のマッチング事例は、市ウェブサイト(下記QRコード)をご覧ください。



参加してみよう

現在も、活動分野を超えたさまざまな団体同士がつながり合っています。下記の日程で、「つなごうがりを」のきっかけとなる、オンラインでの事例発表会などを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

当事業では、皆さんの目的やテーマに応じた課(広報課、福祉総務課、高齢福祉課、いきいき学習課、観光交流課、文化財課、まちづくり推進課)・市社会福祉協議会の担当者から、適宜サポートを行います。まずは、お気軽にご相談ください。



Tri-Angle
下野ななや・代表

男女共同参画に根付いた住みやすい町づくり事業

長年、社会保険労務士として、再雇用や年金など、女性や非正規雇用の方からさまざまな相談を受けてきました。その傍ら、「被雇用者にもっと知識があれば」と、尾崎地区にある事務所の一角で小規模な勉強会を開いていました。もっと多くの方に参加してほしい、私とは分野の違う講師の話も聞いてほしいと思い、情報発信団体「Tri-Angle」を設立。8月末にセミナーを開催することになりました。まちづくり活動助成金を使って広い会場を借りることで、勉強会の規模が尾崎地区から市全体に広がりました。また、介護福祉士やファイナンシャルプランナーの講師を呼ぶことで、教えられる知識の幅も広がりました。

CHECK!

【まちづくり担い手育成支援事業】

高校生～30代の方を対象に、全5回のワークショップを実施。今回は、「『わたしの楽しい!』実現プロジェクト」と題して、仲間と好きなこと・興味のあること・やりたいことを実行しながら、その過程をSNSなどで発信します。
期間 10月15日・29日、11月12日・26日、12月17日 いずれも金曜日 19:30～21:00(全5回)
場所 KAKAMIGAHARA STAND(那加雲雀町)
講師 尾関加奈子(かかみがはら暮らし委員会)
定員 約20人(選考)
申込 市ウェブサイト(右記QRコード)をご覧ください



【まちづくり参加セミナー】

団体のスキルアップや運営を改善するためのセミナーを開催します。今年度も2回のセミナーを予定しています。ぜひご参加ください(詳細は改めてお知らせします)。
日時 11月19日(金) 19:00～20:30
講師 上田昌子(飛騨市企画部地域振興課)
内容 「やりたい!」を応援してもらうコツ



中山道鶴沼宿
ボランティアガイドの会
片岡稔・会長(写真右)
リョクエンナーレ実行委員会
西村知弘・会長(写真左)

鶴沼光る風鈴プロジェクト

「鶴沼光る風鈴プロジェクト」は、鶴沼地区各地でペットボトルの「光る風鈴」を作り、飾ることで、直接会えなくてもつながりを感じようというもの。コロナ禍で、地域の皆さんとの関係が希薄になった中、「少しでも地域を盛り上げられれば」と、緑苑地区で光る風鈴の作り方を教える西村会長に企画を持ちかけました。1つの団体でできることには限界があります。今回のマッチングで、これまでなかった企画が広がり、鶴沼地区に新たな風が吹き込みました。今後、この「光る風鈴」が鶴沼地区全体で飾られるような、新たな地域のイベントとして根付いていくことを願っています。

CHECK!

【まちづくり担い手マッチングの流れ】

- ① **マッチング参加申込**
申込期間 8月31日(火)まで
対象 市内で活動するNPO・市民活動団体など
申込 件名を「マッチング申込希望」とし、「団体名・電話番号・担当者名」を、メール machi dukuri@city.kakamigahara.gifu.jp でまちづくり推進課
- ② **オンライン事例発表会**
日時 10月23日(土) 13:30～15:00
対象 マッチング参加申込団体
内容 マッチング事例紹介、クロストーク、マッチング提案
備考 原則ウェブ観覧。ウェブ観覧が難しい団体向けに、産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)にサテライト会場を設けます
- ③ **協働サポート**
ミニ交流会や個別マッチングなどのつながり合う場や連絡ツールを提供し、団体同士の協働を支援します。詳細は、マッチング参加申込団体に後日ご案内します。

「交通死亡事故ゼロ」
365日達成

市長 浅野健司



昨年6月からの1年間、市内では交通事故で亡くなりになった方が一人もいませんでした。交通量の多い幹線道路が通っている自治体で「死亡事故ゼロ」を達成するのは極めてまれであり、6月10日には県警本部から感謝状をいただきました。コロナ禍で不安になるニュースが多い中、市民の皆さん一人ひとりが交通ルールを守り、相手のことを思いやる優しい運転を心がけたことによる成果であり、大変うれしく思います。

また、交通事故の防止に向けて、日頃より啓発活動を積極的に行って

いただいている交通安全協会や、交通安全女性協議会、各務原警察署など関係団体の皆さんの活動があったの事であり、心より感謝します。

さらに、忘れてはならないのが市内で1554人もの方々が活動している、通学路見まもり隊です。毎日、子どもたちの登下校を温かく見守ってくれています。「地域の大切な子どもたちを自分たちが守る」という強い思いと優しさにより、安全安心なまちが実現している事を心強く思います。

そして、安全運転も大切ですが、運転に不安を感じるようになった方

には、運転免許証の自主返納制度があります。悲しい事故をおこさないため、少しでも運転に不安がある方は、免許の返納もご一考いただければと思います。市では、自主返納された方に交通系ICカード（3000円分）の交付を行い、外出の支援をしています。

これからも、交通死亡事故ゼロの日数を延ばしていけるよう、交通安全に対する意識の向上を図るとともに、改めて関係団体の皆さんとの連携の大切さを認識した日になりました。

外国人市民と「ともじゅうす」

詳細 観光交流課 ☎058(383)1426

総務省では、多文化共生を「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」と定義しています。

市内における多文化共生

「ものづくりのまち」と言われる各務原では、中小企業の工場などで多くの外国人が活躍しています。今後、人口が減少していくことが予想される中、社会の活力を維持するため、外国人は必要不可欠な存在となっています。また、地域のまちづくりの担い手としても、活躍が期待されています。

市内には48の国と地域から来た人が住んでいます（下表参照）。国籍や文化が異なる市民がともに支え合い共生するまちは、多様性があり、新たな価値が生まれるまちです。外国人が活躍する社会になるため

には、多様性と公平性を両立する方針に、日本人と外国人が一体となって取り組むことが大切です。

国籍別外国人市民数（人） 2021年6月末時点	
ブラジル	790
フィリピン	529
ベトナム	526
中国	483
韓国	259
ペルー	182
その他	560
合計	3329

ご存じですか

市の多文化共生事業

- 市では、外国人市民の方にとって「住みやすいまち」となるよう、次の取組などを行っています。
- 外国語広報紙
- 外国人市民向け生活ハンドブック
- 外国人市民向けごみ出しガイドブック

「多文化共生推進プラン」を策定します

市は、「外国人市民への支援だけでなく、社会参画や協働を通してまちづくりをおこなうこと」を目標としています。そこで多文化共生推進プランを策定し、広く共有することで、外国人市民だけでなく、日本人市民にとっても暮らしやすいまちを目指します。

策定にあたり、市多文化共生推進

お互いを知ることが大切

トルコ出身・桜木町在住で、地域の方と積極的に交流しているバイラークさんに、日本にきた経緯や実際に住んでみて感じたことなどをお聞きしました。

岐阜の女性と結婚し、岐阜にやってきました。初めは市外に住んでいましたが、桜木町を訪れたとき、とても静かなこと、公園が近くにあることが気に入り、家を買って住むことに決めました。

各務原市との関わりは、家族でKIAのトルコ料理教室に参加したことから始まりました。そして「KIAフェスティバル」ができてからは、このすてきなイベントをみんなに知ってもらいたくて、桜木町や職場で案内チラシを配っています。今までKIAを知らなかった人も参加し、中にはその後、KIAの日本語教室でボランティアとして活動する人も出てきたというので、新たな出会いの場を作れたことをうれしく思います。

また、私自身もフェスティバルにボランティアスタッフとして関わったり、トルコの紹介をするように。



バイラーク イスマイルさん
2004年来日

毎回、来た人を楽しんでもらえる企画を考えています。

トルコと日本では文化や考え方が違うため、時々思うように行動できず、もどかしさを感じることもあります。例えばトルコでは買い物時、人の手伝いをしたり、少しお金が足りなくて買いたいものが買えない人がいたら、見ず知らずの人が代わりに買ってあげるの当たり前。でも日本でそれをする、変に思われたり警戒されたりしてしまいます。

トルコと日本、文化や言語の違いはありますが、同じ人間です。お互いを知ることが何より大事だと思います。これからも、どうしたらみんなが楽しく暮らせるかを考えながら、日本のためにできることがあれば何でもやっていきます。

KIA…各務原国際協会の愛称

KIA フェスティバル…各務原国際協会が開催する外国人市民参加型イベント

ヒアリング調査

市内企業や保育園・幼稚園、学校、市民活動団体などを対象に、多文化共生に関する現状と課題、取組状況や効果的な方法を把握するため、聞き取り調査を行います。

その他

日本人市民・外国人市民を対象にしたワークショップの開催、パブリックコメントの実施などを通して、市民の皆様の声を反映していきます。



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載した行事・イベントを中止・延期する場合があります。

KOC NEST[a pinch of chopsticks]



ちょっといい暮らしを提案する「KOC NEST」。今回は市内在住のアーティストたち「ART LABO CHOPSTICKS」が手がけた講座の成果展を、開催します。ぜひご覧ください。

期間・内容 ▷7月31日～8月8日＝澤田摩耶・水野鈴乃の講座▷8月11日～22日＝浅野孝之・高田沙織の講座 いずれも10:00～17:00

場所 イオンモール各務原2階 かみがはらオープンプラス (那加萱場町3)

詳細 かみがはらオープンプラス ☎058-382-1194

モンキーパーク 市民優待入園割引

下記の3日間、14:00～限定の入園割引です。期間中は20:30まで延長営業し、20:00からは花火の打ち上げも行います。

期間 8月13日～15日

優待料金 入園券＝おとな(中学生以上)500円、こども(2歳以上)300円

優待方法 市在住の証明ができるものを入園窓口で提示

備考 ▷1人の証明で4人まで▷プール利用、のりもの、世界サル類動物園などは別途料金が必要▷他の割引との併用・団体利用不可▷来園前にモンキーパークウェブサイトにて営業情報をご確認ください▷荒天時は延長営業を中止する場合があります

詳細 日本モンキーパーク(犬山市大字犬山字宮林26) ☎0568-61-0870

准看護学校 生徒募集

試験日 令和4年1月27日(木)

対象 ▷中学校卒業以上の学歴を有する方▷中学校卒業と同等以上の学歴を有する方

定員 30人(選考)

修業年限 2年

試験科目 国語、小論文、面接
備考 ▷募集要項は8月2日～、准看護学校窓口で配布▷11月27日(土)に推薦入試を実施
申込と詳細 令和4年1月11日～21日 16:00(必着)に、直接、市医師会准看護学校(那加東亜町) ☎058-389-3118

濃尾・各務原地名文化研究会講演会

日時 8月14日(土) 13:30～15:30

場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)

内容 「坊の塚古墳から何が分かったか～発掘の成果と今後の課題～」近藤美穂・市埋蔵文化財調査センター学芸員

費用 500円(会員・中高生は無料)

詳細 濃尾・各務原地名文化研究会・可児 ☎090-5628-6569

博物館明治村 特別入村割引

期間 8月1日～31日

優待料金 おとな1800円、65歳以上・大学生1400円、高校生1000円、小・中学生500円

優待方法 免許証など、市在住の証明ができるものをチケット売場で提示

備考 ▷1人の証明で5人まで▷65歳以上、大学生・高校生は証明が必要▷他の割引との併用・団体利用不可

詳細 博物館明治村(犬山市宇内山1) ☎0568-67-0314

月を望遠鏡で見てみよう

9月21日は、「中秋の名月」。澄んだ夜空の丸い名月を楽しもう。

日時 9月18日(土) 18:30～20:30

場所 中央図書館(那加門前町3)ほか

対象 3歳以上

定員 20人程度(申込順)

内容 月の話と絵本のよみきかせ、月の観察

備考 雨天・曇天時は、月の話とよみきかせのみ実施

申込と詳細 8月18日～、電話または直接、中央図書館窓口 ☎058-383-1122

パークブリッジ コドモマルシェ

子どもたちが、「自分らしさ」をテーマに作った作品を販売します。

日時 8月29日(日) 10:00～15:00

場所 KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE(那加雲雀町)

詳細 KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE ☎058-260-3110

自衛官などを募集

区分 ①自衛官候補生②一般曹候補生③航空学生④防衛大学校学生(推薦・総合選抜)⑤防衛医科大学校看護学科学生⑥防衛医科大学校医学科学生⑦防衛大学校学生(一般)

申込期間 ①年間を通して受付②9月6日まで③9月9日まで④9月10日まで⑤10月6日まで⑥10月13日まで⑦10月27日まで

備考 受験資格・試験日などは下記へ

詳細 岐阜地方協力本部岐阜募集案内所 ☎058-383-5118

かやぶき屋根づくり体験

日時 8月21日(土) 10:00～12:00(雨天時は、28日に延期)

場所 各務野自然遺産の森 自然体験塾棟(各務字車洞)

対象 小学4年生～中学3年生(保護者同伴)

定員 15人(申込順)

申込と詳細 8月2日～13日に、河川公園課 ☎058-383-1531

市第3次 ICT 基本計画 後期計画策定

市では、最上位計画である市総合計画後期基本計画の策定を受け、第3次 ICT 基本計画のこれまでの実施状況、社会情勢を踏まえた「市第3次 ICT 基本計画(後期計画)」を策定しました。

令和3～6年度を計画期間とし、今後の ICT 環境の変化を見据え、市が取り組むべき3つの ICT 施策の方針を示し、ICT の利活用を推進します。

備考 計画の詳細は、市ウェブサイト(右記QRコード)参照



詳細 情報推進課 ☎058-383-9928

お詫びと訂正

広報紙7月15日号7ページ「子育て世帯生活支援特別給付金」に掲載内容に誤りがありました。

対象中②は、平成15年4月2日～平成17年4月1日ではなく、平成15年4月2日～平成18年4月1日です。お詫びして訂正いたします。

詳細 子ども家庭支援課 ☎058-383-7217

浄化センター バラの育成講習会

生産農家の方を講師に招き、講習会を開催します。切りバラは持ち帰ることができます。

日時 9月10日(金) 10:00～12:00

場所 各務原浄化センター(前渡西町)

定員 24人(申込順)

持参品 剪定ばさみ、手袋、マスク

申込と詳細 8月23日～27日に、県浄水事業公社 ☎058-386-8372

耐震・バリアフリー・省エネ改修の申告

次の改修で、固定資産税の減額措置を受けることができます。

【耐震改修】

対象 昭和57年1月1日以前に建てられた住宅

必要書類 建築士などの発行する現行の耐震基準に適合した工事であることを証明書など

【バリアフリー改修】

対象 次のいずれかに該当する方が居住する、新築した日から10年以上経過した住宅を改修した場合▷65歳以上▷要介護・要支援認定を受けている▷障がいがある

必要書類 改修した工事内容の確認ができる書類など

【省エネ改修】

対象 平成20年1月1日以前に建てられた住宅で、自ら居住する住宅

必要書類 建築士などの発行する現行の省エネ基準に適合した工事であることを証明書など

【共通事項】

申込と詳細 工事完了3カ月以内に、市役所2階資産税課窓口にある申込書に必要書類を添付し、資産税課 ☎058-383-4840

お盆のごみ収集 し尿くみ取り

ごみ収集 市内全地区で休業はなく、通常通り行います

し尿くみ取り ▷市内全地区＝8月9日(月)に休業▷川島地区＝8月9日(月)・13日(金)に休業

詳細 環境政策課 ☎058-383-4231

児童扶養手当の現況届

【現況の届出は8月中旬に！】

対象 児童扶養手当を受給している方(所得制限により支給停止の方を含む)

届出 8月1日～31日(土・日曜日、祝日は除く)に、市役所1階子ども家庭支援課(郵送、市民サービスセンターでの受付はできません)

備考 8月15日(日) 9:00～12:00に、産業文化センター2階第3会議室で休日受付を実施

【児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書(緑色紙)】

令和3年8月の現況の届出月に、児童扶養手当の受給から5年を経過するなどの要件に該当する方には、「児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書」を、封筒で6月末に送付しています。上記の現況の届出をする際に提出してください。

【ひとり親家庭 夏の総合相談】

母子父子自立相談員などによる、子育ての悩みや生活支援などの総合相談を実施します。

日時 8月10日～13日 9:00～17:00、15日 9:00～12:00

備考 子ども家庭支援課窓口(15日は産業文化センター2階第3会議室)で現況届受付後に相談を行います。事前予約可
詳細 子ども家庭支援課 ☎058-383-7217

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載した行事・イベントを中止・延期する場合があります。

中学生「少年の主張」発表会 結果

感染症対策として、音源で審査を行いました。結果は下記の通りです（敬称略・発表順）。
▷**最優秀賞**＝吉田百菜（蘇原）・横山健人（桜丘）▷**優秀賞**＝足立壮矢（蘇原）・永田ひなた（川島）・山岡いくみ（桜丘）・坂井心美（鶴沼）▷**奨励賞**＝岡田愛華（中央）・黒住彩良（那加）・中野桜秋子（緑陽）・伊藤杏南実（稲羽）・藤原有咲（那加）・尾関晏妃（稲羽）・福田梨夢（緑陽）・巖田理子（川島）・福田桃花（鶴沼）・藤田芽依（中央）
詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

**ご利用ください
福祉医療費の助成**

下表の方を対象に、保険診療の自己負担分（高額療養費に該当する場合は自己負担限度額まで）に対して助成しています。
持参品 健康保険証（後期高齢者医療被保険者証）、通帳、マイナンバーが確認できる書類、運転免許証など本人確認書類、下表「申請時の持参品」
詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128

【福祉医療費の助成一覧】

福祉医療費助成対象者		所得制限	申請時の持参品	助成方法
重度障がい者	身体障がい者	あり	▷身体障害者手帳▷療育手帳▷精神障害者保健福祉手帳▷戦傷病者手帳	▷県内医療機関＝窓口無料 ▷県外医療機関＝窓口有料（領収書を持参し、市へ申請することで助成）
	知的障がい者			
	精神障がい者			
	戦傷病者			
母子・父子家庭など	▷18歳到達後の年度末までの児童を扶養している、配偶者のいない母（父）と当該児童▷父母のいない18歳到達後の年度末までの児童▷引き続き高等学校などに通学する場合は、19歳の誕生日末まで（母・父についても同様）	あり	▷公的年金証書が必要な場合あり（医療保険課に確認してください）▷戸籍謄本	
こども（乳幼児・小学生・中学生）	0歳～中学3年生（15歳の年度末日）	なし	なし	
準保護世帯構成員	次のすべてに該当する場合▷収入が生活保護基準の1.3倍以下▷身体障害者手帳などの交付を受けている者を有する世帯または、長期入院患者や長期外来患者を有する世帯		▷身体障害者手帳など、または診断書など▷医療費領収書▷診療月の収入が分かるもの	1カ月1医療機関5000円を超える額を助成

中山道鶴沼宿秋まつりを中止

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「中山道鶴沼宿秋まつり」を中止します。
詳細 中山道鶴沼宿町屋館 ☎ 058-379-5055

国民健康保険限度額適用認定証の更新

国民健康保険限度額適用認定証の有効期限は7月31日です。現在、認定証をお持ちで8月以降も必要な方は、申請をしてください。なお、認定証は申請をした月の初日から有効です。
持参品 国民健康保険証、現在お持ちの認定証、該当者と世帯主のマイナンバーが分かるもの、運転免許証・パスポートなど顔写真付の本人確認書類
備考 ▷住民税非課税世帯が対象の、食事代の軽減もある「限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新も申請が必要▷過去12カ月以内の入院日数が90日を超えた場合は、領収書など入院期間が分かるものを添付▷2020年中の所得で認定証の種類が変更になる場合あり
詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

市税・国保料の休日・夜間納付相談

【市税】
▷休日＝8月15日（日）13:00～17:00▷夜間＝8月12日～13日 17:15～20:00
場所 市役所 2階税務課
【国民健康保険料】
▷休日＝8月15日（日）13:00～17:00▷夜間＝8月10日～13日 17:15～20:00
場所 市役所 1階医療保険課
【共通事項】
備考 ▷新型コロナウイルス感染症の影響で「緊急事態宣言」または「まん延防止措置」の対象となっている場合、夜間相談は19:00まで▷本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記の時間帯に電話での納付確認を実施▷新型コロナウイルス感染症の影響で、事業などに係る収入に相当の減少があった方からの相談にも応じます
詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112

今月の納税

市県民税	2期
介護保険料	8月期
国民健康保険	3期
後期高齢医療	2期

8月31日（火）まで

**障がい者（児）の
手当制度**

【現況届を提出してください】
下記手当を受給している方（所得制限により支給停止の方も含む）は、毎年現況届（所得状況届）を提出してください。届出に必要な書類などは郵送します。
この届出がないと、8月分からの手当が受給できなくなりますので、ご注意ください。
届出期間 8月12日～9月11日（土・日曜日・祝日は除く）
【各種届出】
次の場合、手当が受給できませんので、早めに届け出てください▷施設に入所したとき▷亡くなったとき▷20歳になったとき（障害児福祉手当、各務原市障害児福祉手当、特別児童扶養手当）▷障がいの程度が軽くなったとき▷病院や診療所などに継続して3カ月を越えて入院したとき（特別障害者手当）
備考 次の場合も届出が必要です▷氏名、住所、扶養義務者を変更したとき▷金融機関、口座を変更するとき▷所得の変更があったとき
届出と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126
【手当制度一覧】

	特別障害者手当	障害児福祉手当	各務原市障害児福祉手当	特別児童扶養手当
支給対象	20歳以上で、精神または身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活に常時特別の介護を要する状態（おおむね身体障害者手帳1、2級程度、もしくは療育手帳A1、A2程度の障がいの重複または同等の障がい）にある方	20歳未満で、精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活に常時特別の介護を要する状態（おおむね身体障害者手帳1級および2級の一部、もしくは療育手帳A1程度の障がいまたは同等の障がい）にある方	20歳未満で、身体障害者手帳1級、2級、3級または療育手帳A1、A2、B1または精神保健福祉手帳1級、2級を所持している方、もしくは重複する障がいがあり、その程度がこれらと同程度以上と認められる方。ただし左記「障害児福祉手当」の支給要件に該当する方は除く	20歳未満で、精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活に常時特別の介護を要する状態（おおむね身体障害者手帳1級、2級、3級もしくは療育手帳A1、A2、B1程度の障がい、または同等の障がい）にある児童を養育している方
支給制限	本人、配偶者、扶養義務者の前年所得が一定限度額以上ある場合は、その年の8月から翌年7月まで支給を停止	施設などに入所、病院などに3カ月を超えて入院しているとき	児童福祉施設などに入所しているとき 政令に定める公的年金を受けているとき	
手当額	月額 2万7350円	月額 1万4880円	月額 5000円	1級 月額 5万2500円 2級 月額 3万4970円
申請手続き	手当は認定請求に基づいて支給します。認定請求書、所得状況届、認定診断書、障害者手帳、その他必要な書類（一部省略できる場合もあります）を添えて、社会福祉課へ提出してください			

重度医療受給者証の更新

現在お使いの「重度医療受給者証」の有効期限は、9月30日です。該当する方に、8月中旬に申請書を送付しますので、更新の手続き（同封の返信用封筒で返送）をしてください。
申請（返送）された方に対し、10月以降使用可能な受給者証を郵送します。
備考 ▷所得制限で該当しない方は別途通知▷なるべく同封の返信用封筒を利用してください
申込と詳細 9月3日までに、必要事項を記入し保険証の写しを貼付欄に貼った申請書を、返信用封筒で、医療保険課 ☎ 058-383-1128

**飲用井戸の適正な
管理と点検を**

飲用で井戸を使用している方は、下記に沿って、適正な管理と点検に努めてください。
▷井戸やその周辺に、みだりに人や動物が入らないようにする▷定期的（年1回以上）に水質検査・点検を行うなど
詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4232

**ご覧ください！
裁判所ウェブサイト**

裁判所では、新しくできた制度や手続きを裁判所ウェブサイト  <https://www.courts.go.jp/index.html> で紹介しています。ぜひ、ご覧ください。
詳細 岐阜地方裁判所事務局総務課 ☎ 058-262-5122

「後期高齢者医療制度のしおり」の訂正

7月上旬に発送した、後期高齢者医療被保険者証に同封した「後期高齢者医療制度のしおり（23頁）」に誤りがありました。正しい内容は下記のとおりです。
【単身世帯の場合】

年金収入額	保険料
120万	1万3300円
160万	1万9300円

【2人世帯でともに75歳以上、妻の年金収入が79万円の場合】

夫の年金収入額	夫 保険料	妻 保険料
120万	1万3300円	1万3300円
160万	1万9300円	1万3300円

詳細 県後期高齢者医療広域連合 ☎ 058-387-6368

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載した行事・イベントを中止・延期する場合があります。

テクノプラザCAD・ロボット研修

[AutoCAD LT 応用]
期間 8月19日～20日(2日間)
費用 1万6500円
[SOLIDWORKS 工業デザインモデリング 基礎]
期間 8月23日～24日(2日間)
費用 2万900円
[CATIA V5 基礎]
期間 9月1日～3日(3日間)
費用 3万7400円
[PLCプログラミング制御 Basic (ラダー編)]
期間 9月8日～9日(2日間)
費用 2万900円
申込期限 8月25日
[共通事項]
備考 市内企業、市内在住・在勤の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)
詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

アクション! SDGs

「SDGs」の17のゴール(目標)を解説します。
[目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう]
 産業の発展には、新しい技術を生み出すイノベーション(技術革新)が欠かせません。私たちの身の回りにも、インターネット、AI、自動運転の車など、さまざまなイノベーションによる先端技術が生かされ、生活や社会が大きく変わろうとしています。
市の主な事業 ▷企業立地促進助成事業▷地方版IoT推進ラボ事業など
詳細 企画政策課 ☎ 058-383-4959

屋外広告物講習会

日時 9月17日(金) 9:30～17:00(受付9:00～)
場所 ハートフルスクエア G 2階大研修室(岐阜市橋本町1-10-23)
対象 県内の事業者で、屋外広告物の表示・掲出物件の設置に関する業務を行う方、屋外広告物を表示・掲出する方
定員 50人(申込順)
費用 3000円(講習課程の一部免除者は1800円)
備考 事務局が配布するテキストと「屋外広告の知識(第4・5次改訂版)」を使用(当日販売あり)
申込と詳細 8月2日～20日(消印有効)までに、県ウェブサイトまたは県広告美術業協同組合窓口にある受講申請書を、郵送または直接、〒500-8154 岐阜市木ノ下町5-21-1、岐阜県広告美術業協同組合 ☎ 058-245-4472

救命入門コース

日時 8月22日(日) 9:00～10:30
場所 消防本部研修室(那加桜町1)
対象 市内在住または在勤の方
持参品 筆記用具、飲み物
備考 ▷5人に満たない場合など中止の場合あり▷参加証を発行
申込と詳細 8月13日までに、消防課 ☎ 058-382-3596

ママ友カフェ「いどばた」

日時 8月19日(木) 9:30～12:00
場所 勤労会館(那加雲雀町)
対象 発達気になる子がいる親
詳細 手をつなぐ育成会・大谷 ☎ 090-9025-0937

障がい者ふれあい福祉フェア

期間 9月10日～12日
場所 マーサ21(岐阜市正木中1-2-1)
内容 県内居住の障がい者の製作品の展示、福祉機器の展示
備考 障がい者(児)の作品を出品したい方は、8月16日までに市社会福祉課 ☎ 058-383-1126
詳細 県身体障害者福祉協会 ☎ 058-201-1543

国保の健診 夜間電話勧奨

下記の期間に、健診の受診勧奨を行います。すでに予約している方にも電話する場合がありますので、ご了承ください。
期間 8月下旬～令和4年2月下旬 17:30～19:30
対象 国民健康保険に加入している年度末年齢40歳以上の方
備考 058-383-1099または058-383-1112から架電します
詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

慢性腎臓病(CKD) 予防教室

日時 9月22日(水) 14:00～15:00
場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)
対象 74歳以下で、慢性腎臓病未治療の方
定員 50人(申込順)
内容 講演会「検診結果から学ぼう!～タンパク尿からわかる腎臓の病気～」廣瀬真仁・ひろせ腎・泌尿器科クリニック院長
備考 健康ポイント対象
申込と詳細 8月10日～27日に、東保健相談センター ☎ 058-379-7888、健康管理課 ☎ 058-383-1115

「8020達成者」表彰対象者募集

80歳で自分の歯が20本以上ある「8020(はちまるにいまる)達成者」を表彰します。

 市内歯科医療機関(県歯科医師会会員)で8月6日～9月4日に検診を受け、推薦を受けてください。一部該当しない歯科医院がありますので、受診前に必ず電話などで確認してください。検診費用は無料です。
対象 市に住民登録がある昭和16年生まれの方で、自分の歯が20本以上ある方
持参品 後期高齢者医療被保険者証、健康手帳など
表彰 達成者として推薦された方は、令和4年1月に表彰を予定(新型コロナウイルス感染症の状況により、中止の可能性があります)
詳細 健康管理課内市口腔保健協議会 ☎ 058-383-1115

8月は 食品衛生月間

食中毒を防ぐため、▷付けない(清潔)▷増やさない(迅速・冷却)▷やっつける(加熱)の「予防3原則」を心がけましょう。
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、3時間を超えた方に駐車補助券をお渡しします。
対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載
申込と詳細 母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を持参し、健康管理課 ☎ 058-383-1115

総合福祉会館で実施 9月の乳幼児健診

[9月の4か月児健康診査]

期日	対象地区	対象出生児
1日(水)	那加・川島	令和3年4月1日～15日
2日(木)	蘇原・稲羽	令和3年4月16日～30日
6日(月)	鷺沼	令和3年4月

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの個別相談
持参品 子育てファイル[わかば]

[9月の11か月児健康診査]

期日	対象地区	対象出生児
27日(月)	那加・川島・蘇原・稲羽	令和2年10月
28日(火)	鷺沼	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの個別相談
持参品 子育てファイル[わかば]

[9月の1歳6か月児健康診査]

期日	対象地区	対象出生児
7日(火)	那加・川島	令和2年2月1日～13日
8日(水)	蘇原・稲羽	令和2年2月14日～29日
10日(金)	鷺沼	令和2年2月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談
持参品 子育てファイル[わかば]

備考 ▷歯みがきをして受診してください(歯の汚れの検査あり)▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分・無料)

[9月の3歳児健康診査]

期日	対象地区	対象出生児
13日(月)	那加・川島	平成30年7月1日～13日
14日(火)	蘇原・稲羽	平成30年7月14日～31日
15日(水)	鷺沼	平成30年7月

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、眼科検査、身体計測、個別相談
備考 尿を入れる容器(8月中旬郵送)と、目と耳に関するアンケートを記入し、持参

[共通事項]

受付時間 13:00～(予約番号により時間が異なります。予約前にインターネット予約画面をご覧ください)
持参品 母子健康手帳、問診票(記入済のもの)、バスタオル1枚
備考 前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可
申込 健診当日の8:30～12:50に▷インターネット▷直接、健診会場窓口(インターネット・窓口で申込できない方は、13:00～13:30に健診会場へ電話)
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

自分の血圧を知っていますか?

血圧が高い状態が続くと、動脈硬化を進行させ、脳卒中や心疾患などの病気の引き金になります。
 高血圧の原因の1つに、塩分のとりすぎがあります。コロナ禍で生活習慣が乱れていませんか。まずは、普段の血圧を確認するため、1日2回(朝・晩に)血圧を測定しましょう。
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

みんなの市民憲章

健やかな心とからだで働き、活気のあるまちをつくります
 あなたの身近に、意欲的に地域のために活動している方、困っている人の手助けをしている方はいませんか。
 そのような「小さな親切」の実行者をご存じの方は、自治会長や民生委員児童委員にお知らせください。「小さな親切実行証」を贈ります。
市民憲章推進協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載した施設を休館、行事・イベントを中止・延期する場合があります。

自然体験塾

☎ 090-5615-0370

NATURE

たくさんの自然に囲まれて
9月の「自然体験塾」講座

■ 11日(土) 特別講座「お母さんハンターによるワークショップ～鹿の角クラフト～」

費用 1作品 1300円

持参品 筆記用具、電動切削工具(お持ちの方)、マスク



■ 19日(日) 初秋の昆虫おもしろ楽習

費用 1人 300円

持参品 筆記用具、長そで長ズボン、虫捕りあみ、虫かご、マスク

■ 26日(日) 秋のバードウォッチング

費用 1人 300円

持参品 筆記用具、動きやすい服装と靴、双眼鏡と図鑑(お持ちの方)、マスク



【共通事項】

時間 9:00～11:00 (11日は9:30～12:00)

定員 15人(申込順)

対象 小学生とその保護者、大人

申込と詳細 8月1日～、ウェブサイト=下記QRコードから申込▶メール=「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を、shizen@wildlife.ne.jpでNPO法人生態教育センター



〒509-0102 各務字車洞6797-1 各務野自然遺産の森
休なし

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

健脚のヒミツを探る
「江戸庶民の旅と歩行」(座学)

日時 9月14日(火) 13:30～15:00

場所 村国座(各務おがせ町3)

定員 100人(申込順)

講師 谷釜尋徳・東洋大学教授

備考 冷房設備・自動販売機がないため、各自暑さ対策をしてください

申込 8月11日 9:00～、電話または直接、西ライフデザインセンター



中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

iPhone ビギナーズ～ iPhone をはじめたばかりのみなさんへ～(全2回)

日時 8月20日(金)・22日(日) 9:30～11:30

対象 2回とも参加できる、iPhoneをお持ちの方

定員 8人(抽選)

講師 野口義朗

費用 900円

申込 8月11日(必着)までに、「講座名、氏名、住所、年齢、電話番号」を、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、お使いの iPhone とはがき1枚を持参して中央ライフデザインセンター

子育てママ講座(託児あり)
「ヨガで夏の疲れを吹き飛ばそう！」

日時 8月26日(木) 10:00～11:30

対象 18歳以下の子どもがいる女性

定員 12人(抽選)

講師 古田奈穂

費用 300円

申込 8月17日(必着)までに、「講座名、氏名、住所、年齢、電話番号、託児希望の方はお子さんの氏名、年齢」を、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)



〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
休月曜日、祝日

ちょっとしたお出かけにもぴったり!
パッチワークの巾着作り

日時 9月15日・22日 いずれも

水曜日 9:30～11:30

定員 12人(抽選)

講師 堀部房子

費用 1200円

申込 9月4日 12:00までに、ウェブサイト内専用フォーム(右記QRコード)、電話または直接、西ライフデザインセンター



〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階
休祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

心理学講座 ～誰もが持っている「しあわせ脳」の使い方～

日時 9月7日・21日、10月5日 いずれも火曜日 10:00～12:00(全3回)

対象 女性

定員 10人(申込順)

講師 水野雅美

費用 900円

持参品 筆記用具

申込 8月5日 9:00～、電話または直接、川島ライフデザインセンター



西欧の伝統的な衣類の修繕方法を学ぶ
ダーニング workshop(託児あり)

日時 9月8日(水) 10:00～12:00

定員 10人(抽選)

講師 taro

費用 800円

持参品 修繕したいもの2～3個、糸切りばさみ、眼鏡(必要な方)

申込 8月20日までに、「講座名、氏名、ふりがな、住所、電話番号、託児の有無」を、メール k_life01@city.kakamigahara.gifu.jpで川島ライフデザインセンター



〒501-6025 川島河田町1028-1
休月曜日、祝日

プリニーの市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

CULTURE

バレエやピアノなど
さまざまなイベントが楽しめます!

■ バレエスタジオアンジュ第2回発表会

日時 8月29日(日) 15:30～(開場15:00)

詳細 川井☎0586-58-5528

■ ホワイエコンサート ダン・ダン・ダンス!心も踊るピアノ曲

日時 9月16日(木) 12:30～(開場12:00)

出演 ウーノ・ピアノパフォーマー

定員 約80人(申込順)

費用 大人300円、中学生以下無料

備考 ▶全席自由▶未就学児入場不可

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

身近な自然を撮影する
ネイチャー・フォト講座

日時 9月12日・26日、10月17日 いずれも日曜日 10:00～12:00(全3回)

対象 3回とも出席できる16歳以上の方

定員 8人(抽選)

講師 常川真

費用 900円

持参品 カメラ(スマートフォン不可)

備考 26日は河川環境楽園に現地集合・解散

申込 8月27日までに、「講座名、氏名、ふりがな、住所、年齢、電話番号」を、メール h_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、東ライフデザインセンター

〒509-0145 鶴沼朝日町3-163-2
休月曜日、祝日

市文化協会(いきいき楽習課)

☎ 058-383-1042

CULTURE

文化庁アートキャラバン事業
「小林紀子バレエ・シアター公演」

「カルメン」、「くるみ割り人形」、「白鳥の湖」といったクラシックの曲がズラリ。バレエとオーケストラの魅力を一気に楽しめます。ぜひご鑑賞ください。

日時 10月28日(木) 18:00～(開場17:30)

場所 プリニーの市民会館(蘇原中央町2)

出演 小林紀子バレエ・シアター、G・Dream21 レディースオーケストラほか

費用 4000円(全席指定)

備考 ▶未就学児入場不可▶詳細はウェブサイト(右記QRコード)参照

申込 8月24日 10:00～、直接、プリニーの市民会館または市文化協会



〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター6階
休土曜日、日曜日、祝日

申込 8月3日～、電話などでプリニーの市民会館

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8
休月曜日、(祝日除く)

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

名称	電話番号
■ 新型コロナワクチンコールセンター	
厚生労働省 (ワクチンの有効性・安全性に関すること)	0120-761770
岐阜県 (ワクチン接種後の副反応への対応方法に関すること)	058-272-8222
各務原市 (市のワクチン接種に関すること)	058-215-8702
■ 事業者向け補助金など	
商工振興課	058-383-7284
■ 住居確保給付金、生活の困りごと	
市社会福祉協議会	0120-198-365

名称	電話番号
■ 感染症や症状に関する相談	
県民総合相談窓口(コールセンター)	058-272-8198
受診・相談センター(岐阜保健所)	058-380-3004
■ 市税や保険料など	
市税(税務課)	058-383-4773
国民健康保険料(医療保険課)	058-383-1112
後期高齢者医療保険料(医療保険課)	058-383-1128
介護保険料(介護保険課)	058-383-1778
国民年金(岐阜南年金事務所)	058-273-6161
水道料金・下水道使用料(水道料金事務センター)	058-389-0051

基本的な感染防止対策の徹底継続を

変異株へも同じ対策で感染を防ぐことができると言われています。ワクチン接種をした方も、発症予防効果は高いものの100%ではありません。決して油断せず、基本的な感染防止対策の徹底を心掛けましょう(7月13日現在の情報)。

- 頻繁に丁寧な手洗いをしましょう
- 手指の消毒をしましょう
- 人との距離を確保しましょう
できるだけ2メートル、最低でも1メートルの距離を確保をしましょう
- 人と接する時には、マスクを着用しましょう
- 三密(密閉・密集・密接)はもちろん、一つの密でも徹底的に回避しましょう
- 発熱など、体調不良の方はすべての行動を自粛しましょう

元気ツズ



木村 ^{はるき} 陽喜ちゃん (R2.6.11生)

いつも最高の笑顔をありがとう! 太陽のように温かく、何事も喜べる人になってね。
(祐貴さん・明季さん、那加前洞新町)



奥田 ^{りょうた} 棕太ちゃん (R1.7.29生)

食べることが大好きなりょうくん。これからもたくさん笑って元気に過ごそうね!
(悠登さん・愛実さん、蘇原沢上町)

「各務原市公式LINE」で、子育て・イベント、「元気ツズ」募集などの情報を逃さずゲット!

右のQRコード®から、または「@kakamigahara」で検索!

